

会報 下館ロータリークラブ



Lend a Hand

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2003-2004

RI会長 ジョナサン B. マジアベ

RIテーマ 手を貸そう

No.1917

発行日：平成15年10月8日

本日のプログラム

- 移動例会
「第10回下館市少年の主張大会」

前例会報告 第2145回 2003/10/1(水)

会長挨拶 日向野 陽 会長

赤い羽根・募金活動協力

本日は早朝より、赤い羽根街頭募金に会員の皆様方のご参加とご協力を頂き誠に有難う御座いました。今年度は、街頭募金場所が駅南に変更に成り乗降客が北側より少ない為、募金活動には苦勞致しましたが、会員による積極的な協力によりまして多額の募金が集まったのではないかと確信しています。担当委員会の社会奉仕の皆さん大変ご苦勞様でした。

6 分区より2820地区ガバナーノミネー推薦

しもだて紫水RCは9月30日、クラブ例会(総会)に於いてガバナーノミネーの推薦を決定したそうです。誠に有難い事です。今朝赤い羽根街頭募金の折、当人に確認いたしました。親クラブの下館RCとしましては、全面的に協力をしていく事に成ると思えます。今から楽しみにしています。

道下俊一PG・NHK「プロジェクトX」登場

昨晚、NHK「プロジェクトX」を観た会員の方多数いらっしゃると思いますが、現代版「赤ひげ」などと様々なメディアに何度も取り上げられています。当地区が2550地区時代、鹿沼RC石原ガバナー年度のRI会長代理だそうです(例会終了後クラブの先輩バスター会員よりの情報)へき地医療に35年間自らの身を投じ地域住民との生き様を観て久し振りに感動致しました。画面の中での言葉に「カルテの裏に人生がある」何と素晴らしいロータリアンでしょう。

国際ロータリー・会長ノミネー決定

RI・NewsとしてDICOから情報が入りました。RI会長指名委員会より、2005~06年度・RI会長ノミネーに選ばれたのは、スウェーデン・イエテボリRCのカール・W・ステンハマー氏です。対抗候補者がいなければ12月1日から就任致します。ステンハマー氏は、国際的な食品ブローカーであるガスト・F・プラット社の元オーナーであり、加えて数社の会社役員・地元の学校の理事長を務めました。ステンハマー氏は1974年にロータリーに入会、ガバナー・RI

次週のプログラム

- 外部卓話
筑波学園都市エリア産学官連携促進事業
コーディネーター 江原 秀敏 様

理事を歴任しました。現在は、ヨーロッパのRIBI恒久、基金委員会委員長、そして識字及び教育推進グループの総コーディネーターを務めています。又、ポリオ・プラス支援アドバイザーで、2003.8にスエーデンで開催された、平和及び寛容委員会では議長を務めました。

10月は、職業奉仕と米山記念奨学会が月間になっています。

米山記念奨学会委員では、11月に米山記念館見学を含む一泊研修旅行を計画しているようですので今から楽しみにしています。今日のプログラムでは、職業奉仕についてクラブフォーラムが予定されています。ロータリーの真髄は職業奉仕と言われています。職業宣言が採択されましたのは1989年のシンガポールにて行われました規定審議会でした。ポール・ハリスがロータリーを作った動機を聞かれて「ただ淋しかっただけ」と答えたのは有名な話ですが、彼はその著書の中でも、奉仕ということを説くよりも、その何倍か繰り返し繰り返し友情、友好(人・友の役に立つ)という事を熱っぽく語っています。



▲会員誕生スナップ

理事会報告

小林 一彦 幹事

1. 11月プログラムを承認
2. 新入会員の推薦を承認
会員選考委員会、職業分類委員会に会員資格の確認を依頼
3. 友好クラブ締結の件承認
ネパール王国 カスタマングッパRCとロータリー財団の人道的な国際プロジェクトのための同額補助金(マッチンググラント)を使った国際奉仕活動(最貧国ネパールの子供達の識字率向上に寄与)

友好クラブ締結期間は3年

当面は人的交流はなし

4. ボーイ・ガールスカウト周年事業の寄付について
特別会計より支出することを承認（元団長・故相馬氏よりの寄付金を特別会計に入金、周年事業時に返戻するとの申し送りあり）
5. ハローワールド・米山記念奨学生との交流について
下館市立大田小学校より依頼があり今年より下館RC・新世代奉仕委員が担当する旨の報告あり

司 会：神原 清副委員長

パネリスト：飯島康夫委員長、中里泰久・大林 稔・中丸 健・各元職業奉仕委員長、日向野陽会長



幹事報告

小林 一彦 幹事

1. RI第2820地区2002～08年度片岡信彦ガバナー事務所より地区大会報告のCD-ROMを受理
 2. ボーイスカウト下館第3団の発団40周年、ガールスカウト茨城県第28団の発団20周年の合同記念式典開催の案内状を受理
日時：平成15年10月19日（日）午前10時30分開会
場所：茨城県県西生涯学習センター
（下館市野殿1371）
 3. 水戸RCよりクラブ現況報告書を受理
- 例会場・日時変更のお知らせ
- ・結城RC
10月8日（水）の例会は移動例会
【時間】午後12時30分
【場所】きくや本店
【事由】ガバナー公式訪問のため
10月29日（水）の例会は移動例会
【時間】午後12時30分
【場所】アクロス会議室
【事由】例会場の都合により
 - ・友部RC
10月7日（火）の例会はガバナー公式訪問のため
【時間】午後12時
【場所】宍戸ヒルズカントリークラブ
 - ・岩瀬RC
10月17日（金）の例会は3クラブ合同コンペのため
【時間】午後6時
【場所】湖畔閣（75 - 3121）
 - ・土浦中央RC
10月15日（水）の例会は休会
【事由】定款第5条第1節により

飯島委員長：9月7日に地区の職業奉仕研究会が開催され、その中で地区内の事例が発表された。ひたちなかRCは会員の各事業所を回って会社の理念などを聞いてクラブなどに掲載した。土浦RCでは例会前に会員の職業紹介をする時間を設けたり、市民の健康祭りに協賛して医療の無料相談をしている。つくばシティRCでは高齢者事業団と協賛で医療相談を行っている。そして下館RCのよろず相談も発表した。このよろず相談について継続すべきなのか、また今後どのような形でやって行けば良いのかと言うことを含めて皆さんのご意見を聞かせていただきたい。

中里さん：終わった後からもまた実施して欲しいとの電話がある。このよろず相談によって幾人かが救われる。地域の何人かの要求があるのだから継続すべきである。ひとつだけ問題があって、相談が菊池先生に集中してしまう。これを解消する方法が必要なのではないか。

大林さん：社会奉仕のプログラムが目立って職業奉仕の影が薄くなったとの声を聞くことがあるが、そうではないと思っている。職業奉仕は存在そのものであり他に類似を見ないものと考えている。自分の職業そのものを奉仕であると考えるのが原点となり、自分の携わっている職業そのものを誠実に実行することが職業奉仕の第一歩といわれている。2年間職業奉仕委員会に属し、特にH13年9月に日立で実施された地区職業奉仕研究会で、職業奉仕ボランティア竜ヶ崎クラブの高松さんからよろず相談が職業奉仕の最もたるものであると絶賛を頂いた。回を重ねて11回とそれなりの成果を挙げ意義ある業績賞も頂いた。今年度も実施するでしょうが、今後どうあるべきかとの検討もするようです。法律問題に集中するので他のクラブに協力依頼をしてはどうだろうか。また、市広報のお知らせでは心の健康・青少年なんでも・心配事・税務・年金・子育て・生活困りごと相談、司法書士法律相談・犯罪被害者相談などの単発相談が活発に相談日を設けている。現況から会員全員でよく検討してみてもどうか。

中丸さん：30～40人が毎年相談に来場しており、毎年同じ人ではない。継続することが必要である。反省点として、法律相談が多いので長くなってしまふ。相談に来た人が満足して帰れるように、複数人ならばより良いのではないか。

《会場》郡定兵衛さん：6分区内の弁護士、裁判所の調停委員に予告をして協力依頼をできるかどうか調べてみてはどうか。

クラブフォーラム

「職業奉仕月間に因んで」

職業奉仕委員会 飯島 康夫 委員長



堀江清彦さん：科目を分け過ぎではないだろうか。もうひとひねりできないだろうか。法律相談は弁護士に集中するが、ぶっつけ本番ではなく調停委員などとの準備のミーティングをしてはどうだろうか。今年度は相談員以外のプログラムもあると聞いているので期待している。

加藤昌美さん：弁護士の前に相談するような手がないだろうか。相談に来る人は人目にさらされたくないの、対応は最小限度の人があたる方法を考えてほしい。

小嶋一彰さん：10年も継続しているので微調整が必要ではないだろうか。皆さんの意見で方向性を出して継続してほしい。

日向野陽会長：市民に浸透している。一人でも人助けが出来るとは続けていくべきではないだろうか。弁護士の問題については菊池さんに聞いたところ、応援はいりませんとのことだ。また、パンフレットその他には調停委員とは入れないでほしい。これからもぜひ続けていって欲しいとのことだ。

Smile Box

加藤 昌美 委員長

▶結婚記念

古田貢一さん・栗原正直さん・横山政人さん
小嶋一彰さん・

▶夫人誕生

鈴木貢さん・横山政人さん・館野孝男さん

▶会員誕生

小林一彦さん・鈴木光則さん・新井和雄さん

田中 忍さん 赤い羽根街頭共同募金、皆様早朝から
ご苦勞さまでした。

菊池祥明さん 本日早退致します。

本日の合計 ￥54,000 累計 ￥542,000

出席状況報告

渡辺 進 委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
10/1	68	57	8	0	3

赤い羽根街頭募金スナップ



* 11月プログラム予定表 *

2003 - 2004年度11月

例会	月日	プログラム
第一例会	11月5日 (水)	お祝い事 外部卓話 「拓本について」 落合 満 様
第二例会	11月12日 (水)	外部卓話 「交流センターの利用について」 しもだて地域交流センター長兼館長 猪瀬 忠 様
第三例会	11月19日 (水)	移動例会 職場訪問 日立化成工業(株)下館事業所 職業奉仕委員会
第四例会	11月26日 (水)	社会奉仕フォーラム 社会奉仕委員会

メイクアップ

10 / 1 赤い羽根街頭募金

日向野 陽さん・浜野 紘嗣さん
小林 一彦さん・井狩 浩一さん
古田 貢一さん・関谷 徹さん
小葉 俊夫さん・新井 雅勝さん
新井 貞男さん・滝田 昌甫さん
諏訪 哲也さん・小倉 利一さん
柿田 平吉さん・高橋 秀夫さん
新井 和雄さん・堀江 清彦さん
田中 忍さん・飯田 敏夫さん
鈴木 光則さん・佐藤 仁一さん
鈴木 貢さん・郡 定兵衛さん
永盛 宣也さん・津田 進三さん
上野 広志さん・嶋田 正巳さん
大林 稔さん・大島 康洋さん
荒川 洋一さん・加藤 昌美さん
新井 利平さん

欠席の場合は、三の丸ホテル ダイヤモンドホール (TEL 28 - 8511) へ午前10時迄に必ず電話下さい。

この会報誌は再生紙を使っています。「くりかえし使って生かそう地球保全」

<http://www.shimodate-rc.gr.jp>